

令和5年9月27日



守山市 記者提供 資料

担当部署	商工観光課
担当者	藤田・杉本
電話	077-582-1131
FAX	077-582-6947

地域やイベントで消費された資源をリサイクル活用

～LAKE BIWA TRIATHLON 大会を契機とした紙資源リサイクル実証実験～

本市では地方創生の柱として「起業家の集まるまち 守山」を掲げ、多様化する社会課題解決のため、市内外のスタートアップをはじめとする民間企業との官民連携事業による地域活性化・持続可能社会への貢献を目指しています。

この度、令和5年10月1日に本市で開催される LAKE BIWA TRIATHLON 大会を契機とし、実行委員会や大会サステナブルパートナー企業と連携を図る中、サステナブルな消費のあり方を目指した実証実験を実施します。

1 選手向け事前発送物に地元企業から排出されたダンボールより再生されたダンボールを使用 (協力：株式会社平和堂、丸紅ペーパーリサイクル株式会社)

選手に事前発送した、競技ガイドなどの書類や地域参加賞等の梱包に使用するダンボールについて、地元企業から排出されたダンボール古紙から作られた再生ダンボールを活用しました。

丸紅ペーパーリサイクル(株)が提供する循環型リサイクルシステムにより、地元の大会公式スポンサーである(株)平和堂の店舗から排出された使用済みダンボールを回収し、再生されたダンボールを使用し、選手のご自宅へ商品を配送する仕組みとなっています。

地元地域で消費された資源が活用されていることを「見える化」することにより資源循環への意識向上を狙っています。



2 県内初！大会で消費する紙コップを古紙回収し、製紙原料としてリサイクル（実証実験） (協力：丸紅ペーパーリサイクル株式会社)

スポーツイベントの実施にあたっては、レース中に選手へ紙コップにより水分提供が行われることから、大量の紙コップが消費されます。しかしながら、これまでは使用済み紙コップは防水加工や汚れなどがあるため、廃棄物（可燃ごみ）とされることが通例です。

この度、丸紅ペーパーリサイクル(株)の循環型リサイクルシステムにより、これまで破棄していた紙コップを古紙として回収し、製紙原料としてリサイクルを行う実証実験を実施し、参加者のリサイクルへの行動意識変容を促進します。

近年近隣府県においても、スポーツイベントを中心に紙コップリサイクルを進める動きが広がっています。本事業でリサイクルされた製紙原料は、ダンボールや紙袋へと生まれ変わります。



【補足資料】

(1) 本事業関連企業

- ・株式会社平和堂（使用済みダンボール提供）
- ・有限会社杉本紙業（古紙回収）
- ・福山製紙株式会社（ダンボール原紙納品・紙コップリサイクル）
- ・大津板紙株式会社（ダンボール原紙納品）
- ・株式会社トーモク（ダンボールケース納品）
- ・丸紅フォレストリンクス株式会社（ダンボールメーカーと紙コップの手配）
- ・信和商事株式会社（紙コップ回収）

(2) 予定数量

- ・再生ダンボールケース 750 枚 納品（8月末に納品、9/13に大会参加選手へ発送済み）
- ・紙コップ 22,500 個 納品（※うち、大会当日に利用した分を古紙回収）
 ※紙コップはリサイクルができるよう一面コーティングのものを使用。
 ※リサイクル時に溶けやすくするため、極力重ねずに回収。

(3) その他

- ・レース会場の紙コップを含むごみ回収および分別については、びわこ成蹊スポーツ大学の学生 5 人が担います。
 - ・その他にも、官民連携における大会のサステナブルな取組として、下記取組を実施予定です。
 - ▶ 事業者や海外選手の荷物輸送を貨物鉄道・バイオ燃料トラックの活用で CO2 排出量削減
 - ▶ ペットボトルを「ボトル to ボトル」でリサイクルする「ペットボトル回収機」を設置
 - ▶ 電気で抗菌・土に還る次世代繊維を活用したスタッフウェア・大会公式グッズの提供
 - ▶ 地域特産や地産地消の食材の活用
- なお、同取組については、大会公式サイトや、大会開催後のサステナビリティレポートにおいて詳細を公開予定です。

【問い合わせ】

●大会公式サイト

<https://lbt.biwako-moriyama.com/>

●大会広報について

LAKE BIWA TRIATHLON 実行委員会メディア事務局(株)COMARS 内)

MAIL:creative@comars-ltd.com TEL:077-536-6044

※大会当日の取材は原則として事前申込み制といたします。令和 5 年 9 月 28 日（木）午後 5 時までに大会公式サイト内の取材申請フォームからお申込み願います。（事前の申込みがない場合は、プレス証、大会資料のご準備、規制エリアへの入場および取材スペースの確保、インタビューの斡旋、駐車証の発行などができませんので、併せてご了承願います。）

●リサイクル事業について

丸紅ペーパーリサイクル株式会社大阪営業所 TEL:06-6374-3506 担当：原・本田

●その他全般について

守山市商工観光課 TEL:077-582-1131 担当：藤田・杉本